

令和2年度 第43回 全国高等学校柔道選手権大会 神奈川県 予選会 要項 変更版

朱書き＝変更事項

1. 主催：神奈川県柔道連盟 神奈川県高等学校体育連盟
2. 主管：神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部
3. 日時

(1) 個人の部：

- ①女子全階級・・・・・・・・・・令和3年1月23日（土） 受付・計量 9時から 開始10時から
 - ②男子60kg級・・・・・・・・・・令和3年1月23日（土） 受付・計量12時から 開始13時から
 - ③男子66kg級・男子73kg級・・・・令和3年1月24日（日） 受付・計量 9時から 開始10時から
 - ④男子81kg級・男子無差別級・・・・令和3年1月24日（日） 受付・計量13時から 開始14時から
- ※受付・計量は開始時間から45分間とする。※②と④の計量会場は小道場とする。

(2) 団体の部：中止

4. 場所：神奈川県立武道館

5. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加資格を得た者であること。
- (3) 令和2年度（財）全日本柔道連盟に登録を完了した者であること。
- (4) 平成14年4月2日以降に生まれた者とする。（令和2年4月2日現在、18歳未満であり、第1・2学年に在籍）ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
- (5) チーム編成においては全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は出場できない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住などの理由によりやむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。
- (8) 初心者については、安全に対処できる技能を十分に身につけたうえで参加させること。
- (9) 参加資格の特例

①上記（1）（2）に定める生徒以外で当該競技実施（大会）要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

②上記（4）のただし書きについては、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、2回限りとする。

- (10) 外国人留学生の参加については、卒業を目的とし入学していること。（短期留学は認めない）
- (11) 県内大会団体合同チーム〔統廃合の対象となる学校を除く〕での参加については「大会共通事項」の「合同チームの参加について」を参照する。
- (12) 県内大会においては、試合の規定人員（補欠を含む人数）に満たない学校の参加も認めるが県内大会を予選会とする上位大会には、規定人員等の参加資格を満たしていない学校は代表校として推薦されない。この場合、条件を満たしている学校を対象として、常任委員会が代表校を選考する。
- (13) 参加者は、自己の身体を安全に対処できる技能を身につけた者であること。
- (14) 「脳しんとう」に関する扱いは以下のとおりとする。
 - ①大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、専門医（脳神経外科）の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は大会事務局および県柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- (15) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

6. 競技種目

(1) 男子個人の部

- ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は制限しない。

ア. 60kg級 (60kg以下)	イ. 66kg級 (60kgを超えて66kg以下)	ウ. 73kg級 (66kgを超えて73kg以下)
エ. 81kg級 (73kgを超えて81kg以下)	オ. 無差別級	
- ②登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
- ③外国人留学生の参加人数制限は設けない。

(2) 女子個人の部

- ①下記の体重区分による。各階級への参加申込人数は制限しない。

ア. 48kg級 (48kg以下)	イ. 52kg級 (48kgを超えて52kg以下)	ウ. 57kg級 (52kgを超えて57kg以下)
エ. 63kg級 (57kgを超えて63kg以下)	オ. 無差別級	
- ②個人の部の試合階級で57kg級及び63kg級に出場した選手は団体の部の先鋒には出場できない。なお、これに違反した場合は該当の選手を失格とする。
- ③登録選手の体重が登録階級の体重区分にない場合は失格とする。
- ④外国人留学生の参加人数制限は設けない。
- ⑤試合結果は次年度国体の選考対象とする。

(3) 男子団体の部

- ①各学校1チームとする。なお、合同チームによる参加を認める。
- ②チーム編成は監督1名・選手6名とする。
- ③体重無差別とする。
- ④外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

(4) 女子団体の部

- ①各学校1チームとする。なお、合同チームによる参加を認める。
- ②チーム編成は監督1名・選手5名とする。
- ③体重別とし、体重区分は次のとおりとする。
ア. 先鋒52kg以下 イ. 中堅63kg以下 ウ. 大将無差別 エ. 補欠2名
- ④体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。
- ⑤外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

7. 試合規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
- (2) 試合時間は団体・個人の部ともに3分とする。ただし、団体の部の代表校決定戦（代表校1校の場合は決勝戦）は4分とする。
- (3) 男子団体の部の各チーム間の試合は勝ち抜き試合とする。試合は各チーム5名で行い、試合ごとの登録選手内でオーダーの変更を認める。
- (4) 女子団体の部の各チーム間の試合は点取り試合とする。試合は各チーム3名で行い、試合ごとのオーダーの変更は認めない。
- (5) 優勢勝ちの判定基準

- ①個人の部においては、「技あり」「僅差」（指導の差2）以上とする。優勢勝ちの基準に満たさない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
- ②団体試合においては、「技あり」「僅差」（指導の差2）以上とする。
ア. チームの内容が同等の場合

a. 男子の部では代表選手を任意に選出して代表戦を行う。

b. 女子の部では引き分けの対戦から抽選して代表戦を行う。

なお、代表戦での男子の部判定基準は個人試合に準ずる。女子の部はゴールデンスコア方式の試合を行う。試合方式は規定試合時間を設けず、即、ゴールデンスコア方式の時間無制限で行い、「技あり」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

8. 競技方法はトーナメント戦とする。

9. 表彰

- (1) 団体の部の優勝チームには優勝旗・優勝杯を、第5位まで賞状を贈る。
- (2) 個人の部の各階級第5位まで賞状を贈る。
- (3) 男子団体の部においては五人抜きした選手に「優秀賞」を贈る。なお、不戦勝も勝ち抜きしたものとみなす。

10. 申込方法

- (1) 様式は所定の申し込み用紙による。
- (2) 期限は11月23日（月）から11月30日（月）までとする。なお、期限内に参加料の振り込みの完了と申込書が必着すること。
- (3) 参加料は次のとおりとする。

①個人の部の参加料は無料とする。

②団体の部

ア. 男子の部：1チーム¥6,000（合同チーム：¥3,000）

イ. 女子の部：1チーム¥3,500（「」：¥1,750）

※ P9 III 2. 参加料を参照すること。

③**団体の部参加料の返金は個人の部実施日に行う。なお、個人の部に参加しない学校は下記まで連絡をすること。**

事務局 会計 栃本章太 県立鶴見総合高等学校 電話 045-506-1234

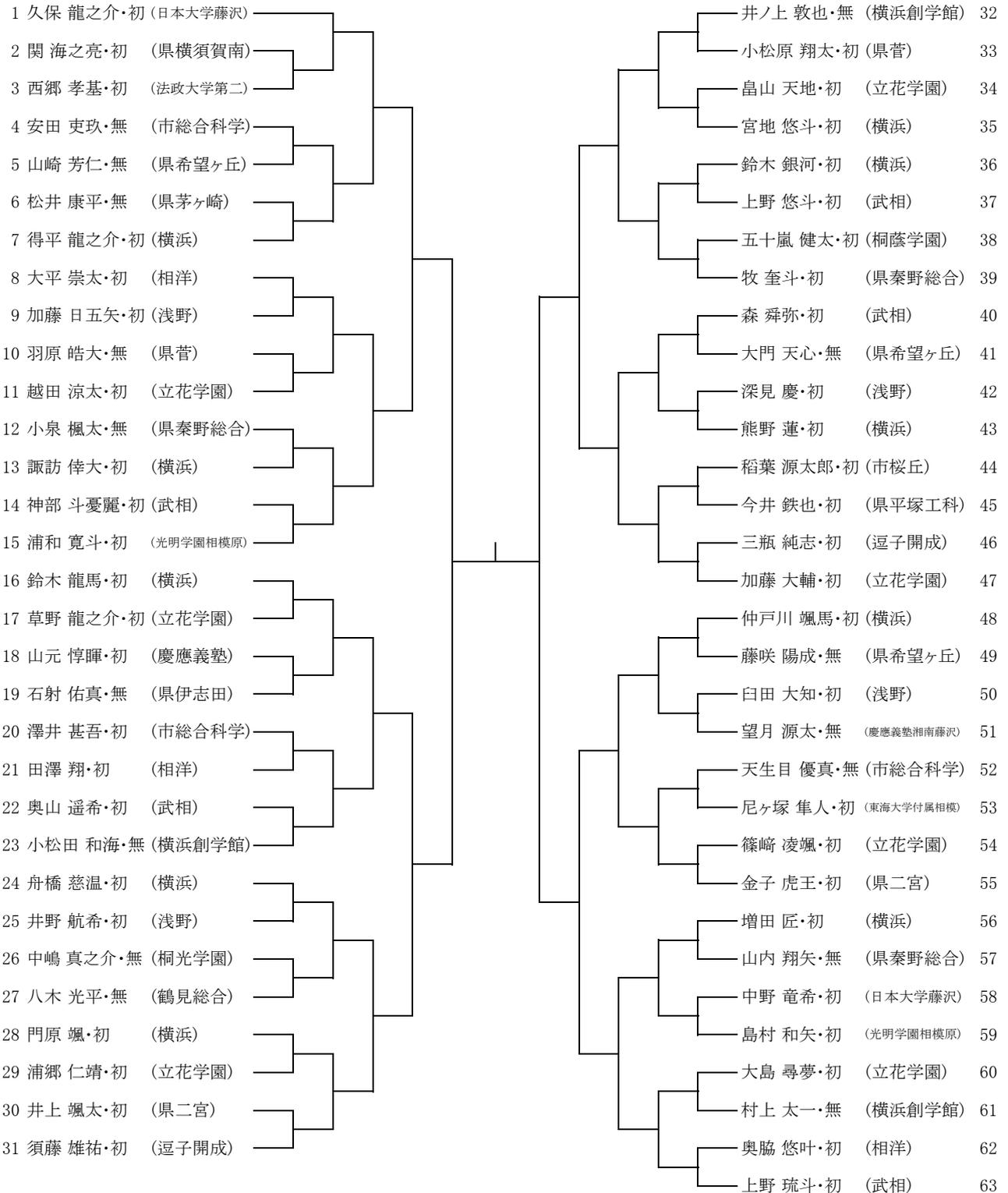
11. その他

- (1) 男子・女子個人の部各階級の優勝者5名を県代表として全国大会に推薦する。
- (2) 男子・女子団体の部の組み合わせについては、公開抽選により行う。参加校の代表生徒または顧問が必ず出席すること。
抽選会日時：12月9日（水）15時から、抽選会場：東海大学付属相模高等学校
- (3) 計量規定、参加申込、参加料振込、団体合同チームでの参加等は大会参加共通事項を参照のこと。
- (4) 来場の際は公共の交通機関を利用する。県立武道館には、一般利用者向け駐車場がないため、自家用車での来館はしない。

※全国大会団体の部中止と新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県予選団体の部を取りやめることとなりました。何卒、ご理解くださいますよう、よろしくお願ひします。

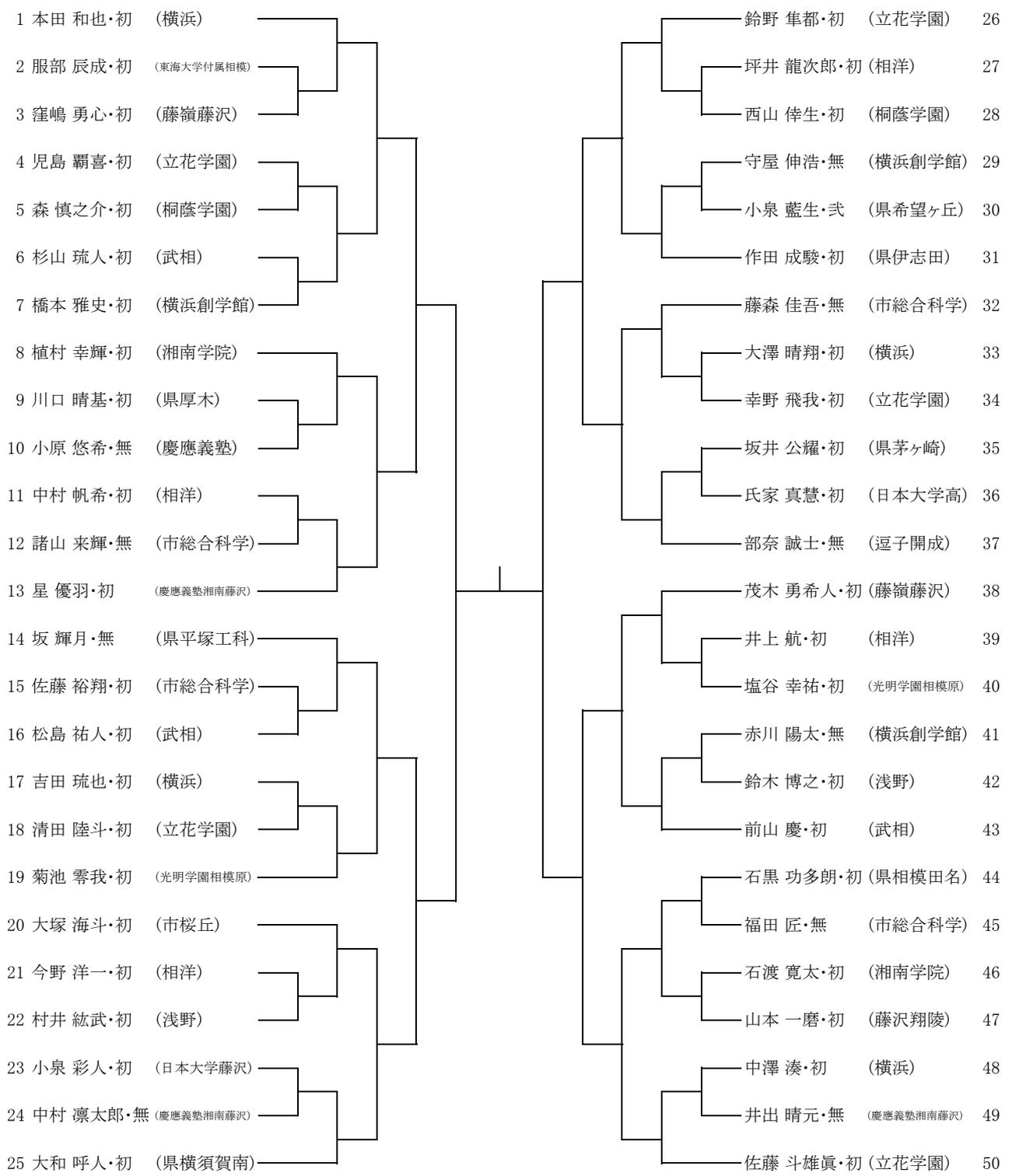
選手権大会
令和3年1月16日(土)
神奈川県立武道館

男子個人の部60kg級



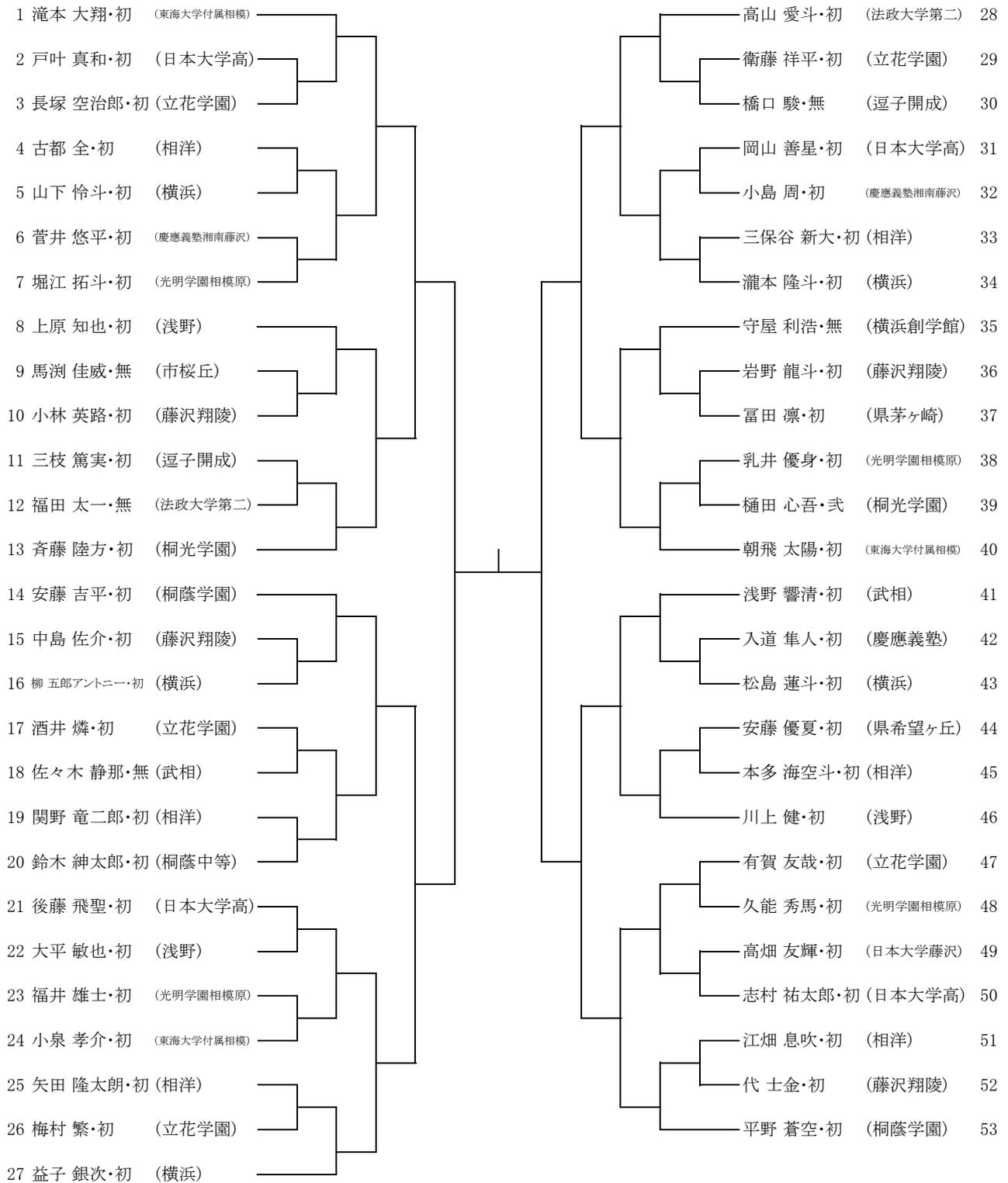
選手権大会
令和3年1月16日(土)
神奈川県立武道館

男子個人の部66kg級



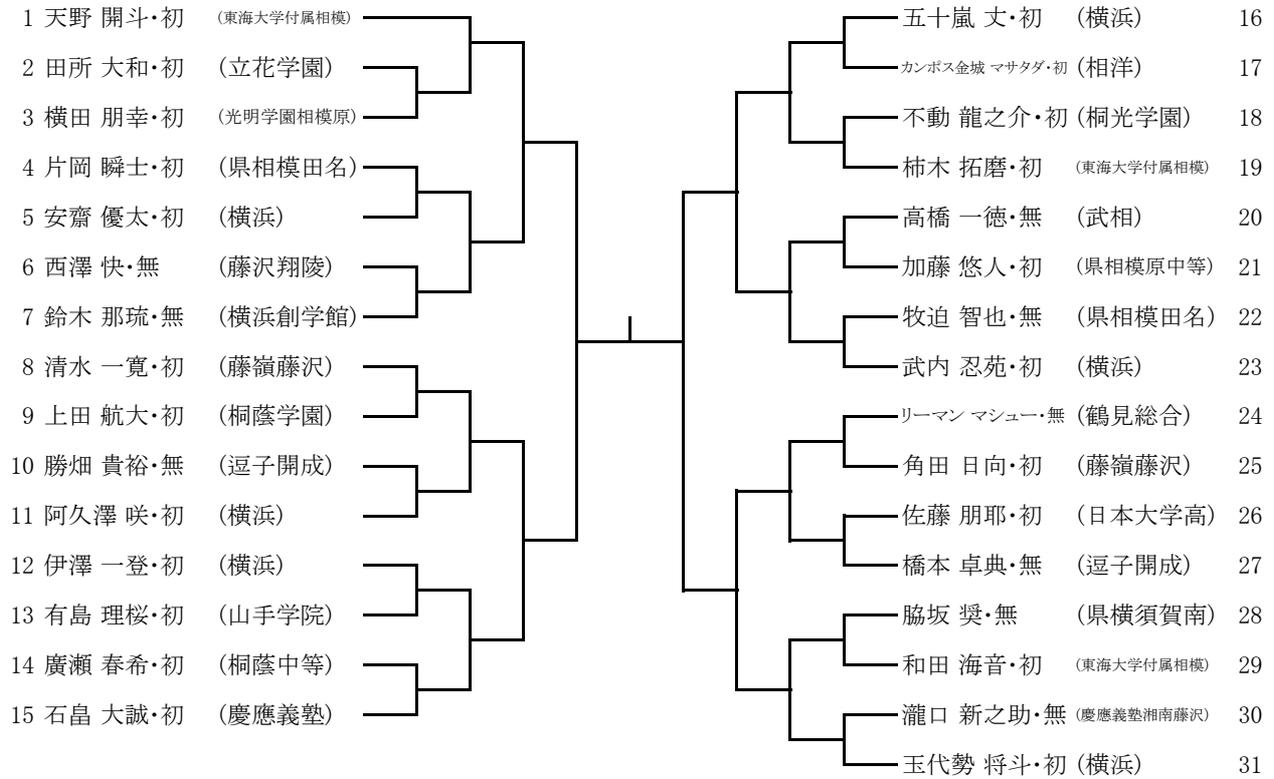
選手権大会
令和3年1月16日(土)
神奈川県立武道館

男子個人の部73kg級



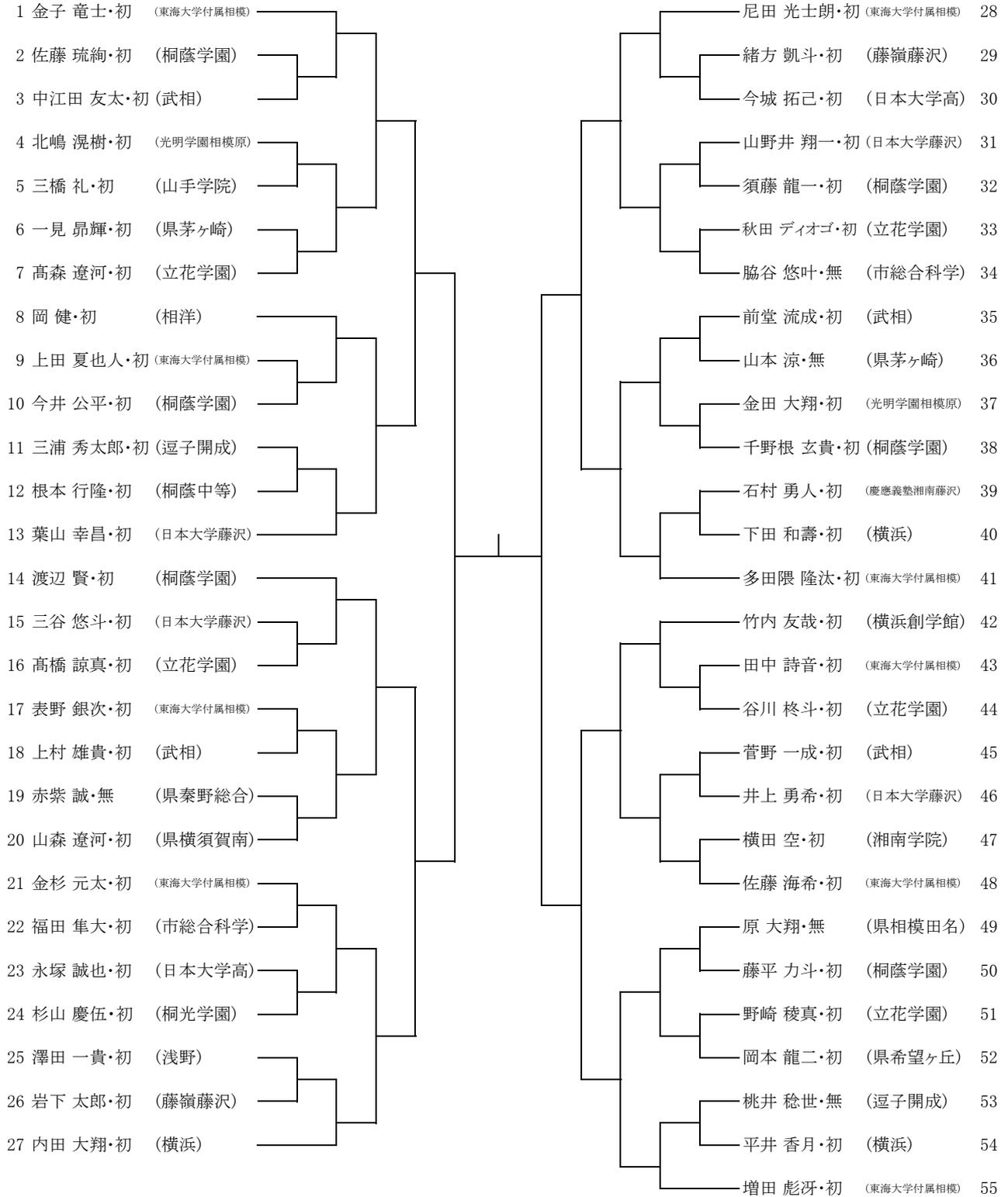
選手権大会
令和3年1月16日(土)
神奈川県立武道館

男子個人の部81kg級



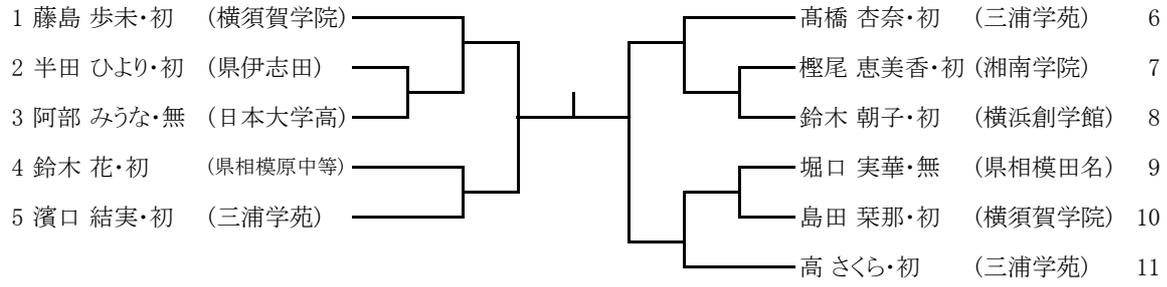
選手権大会
令和3年1月16日(土)
神奈川県立武道館

男子個人の部無差別級



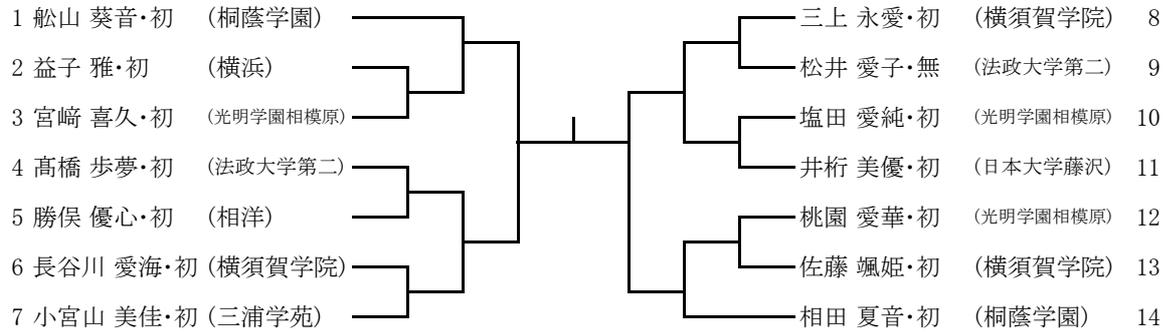
選手権大会
令和3年1月23日(土)
神奈川県立武道館

女子個人の部48kg級



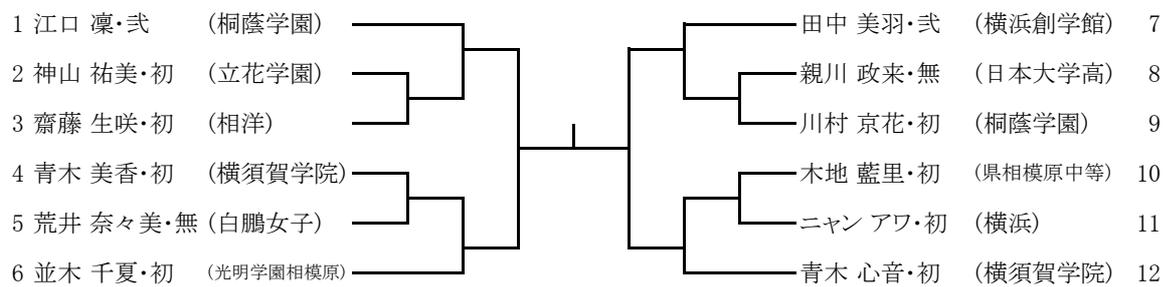
選手権大会
令和3年1月23日(土)
神奈川県立武道館

女子個人の部52kg級



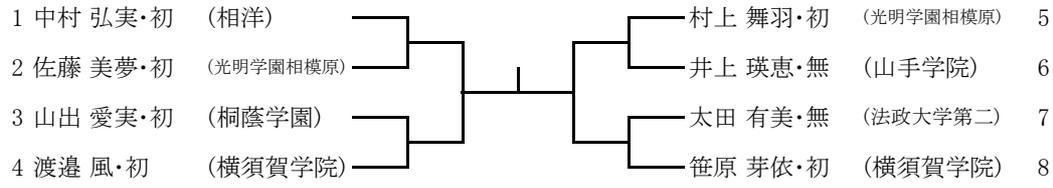
選手権大会
令和3年1月23日(土)
神奈川県立武道館

女子個人の部57kg級



選手権大会
令和3年1月23日(土)
神奈川県立武道館

女子個人の部63kg級



選手権大会
令和3年1月23日(土)
神奈川県立武道館

女子個人の部無差別級

